

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成24年11月8日(2012.11.8)

【公開番号】特開2012-184264(P2012-184264A)

【公開日】平成24年9月27日(2012.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2012-039

【出願番号】特願2012-148640(P2012-148640)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/517	(2006.01)
A 6 1 K	31/5377	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 D	239/94	(2006.01)
C 0 7 D	401/12	(2006.01)
C 0 7 D	405/04	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/517	
A 6 1 K	31/5377	
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	31/12	
A 6 1 P	31/18	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	37/00	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	37/04	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	43/00	1 0 7
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	43/00	1 2 1
C 0 7 D	239/94	
C 0 7 D	401/12	
C 0 7 D	405/04	

【手続補正書】

【提出日】平成24年8月14日(2012.8.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

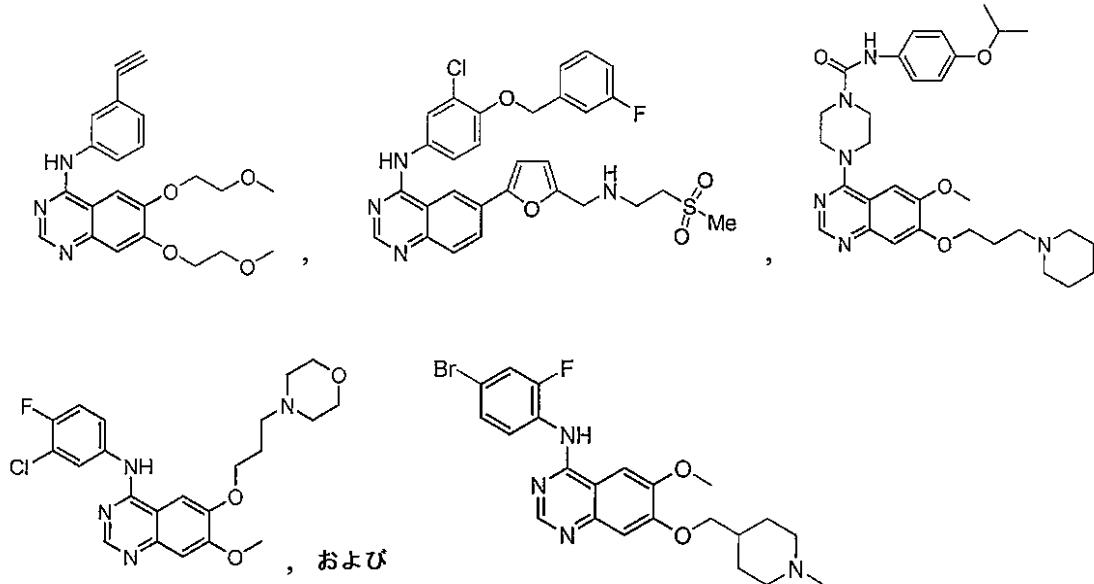
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被験体において免疫応答を調節するための組成物であつて：

【化4】



からなる群から選択される化合物を含み、ここで該被験体が、ウイルス感染症に罹患している、組成物。

【請求項2】

請求項1に記載の組成物であつて、前記被験体が、癌から寛解している、組成物。

【請求項3】

請求項2に記載の組成物であつて、該組成物が規則的に投与されることを特徴とする、組成物。

【請求項4】

請求項2に記載の組成物であつて、該組成物が最大耐量(MTD)よりも低い用量で投与されることを特徴とする、組成物。

【請求項5】

請求項1に記載の組成物であつて、前記調節が、誘発である、組成物。

【請求項6】

請求項1に記載の組成物であつて、細胞毒性量以下で前記被験体に投与される、組成物。

【請求項7】

請求項1に記載の組成物であつて、別の因子と同時投与される、組成物。

【請求項8】

請求項5に記載の組成物であつて、別の因子と同時投与される、組成物。

【請求項9】

請求項5に記載の組成物であつて、TNF-レベルを上昇させ得る用量で投与される、組成物。

【請求項10】

請求項5または請求項9に記載の組成物であつて、前記化合物が、20μM未満の定常状態平均薬物血中濃度を有する、組成物。

【請求項11】

請求項1に記載の組成物であつて、前記ウイルス感染症が、HCV、HIV、またはHS

V である、組成物。

**【請求項 1 2】**

請求項 5 に記載の組成物であって、前記誘発が、サイトカイン、ケモカイン、または成長因子の産生を刺激する、組成物。